

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症（1～5類感染症）

[]は無症状病原体保有者を再掲

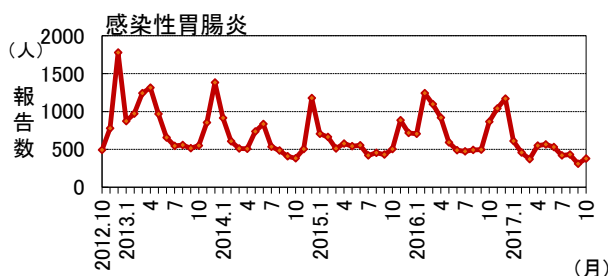
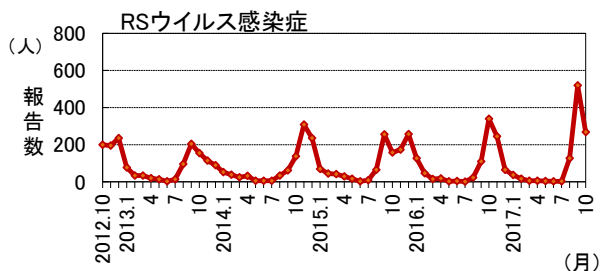
結核が9件[4](松江圏域5件[4]、出雲圏域1件、浜田圏域1件、益田圏域2件)、E型肝炎が1件(出雲圏域)、日本紅斑熱が3件(松江圏域1件、出雲圏域2件)、侵襲性肺炎球菌感染症が2件(松江圏域)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が2件(出雲圏域)報告されています。

*週報報告医療機関からの報告患者数(4週換算)：8月 1,562件 9月 1,470件 10月 1,118件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週の定点当たり報告数

- インフルエンザ : (0.1)。松江圏域(0.3)、雲南圏域(0.3)および出雲圏域(0.1)で患者発生報告があります。
- 感染性胃腸炎 : (16.5)。県内全域の患者報告数はやや増加しています。松江圏域(28)および大田圏域(24)でやや流行しているほか、浜田圏域および隠岐圏域を除く各圏域で患者発生報告があります。手洗いの励行と食品の取扱いに注意しましょう。
- RSウイルス感染症 : (11.7)。県内全域の患者報告数は減少しています。出雲圏域(21)で第40週[10.0]、松江圏域(15)および雲南圏域(15)で第43週(松江[6.1]、雲南[9.5])に定点当たり5.0人を超える流行となっているほか、隠岐圏域を除く各圏域で患者発生報告があります。乳幼児では重症化する場合があります、注意が必要です。
- A群溶連菌咽頭炎 : (7.3)。県内全域の患者報告数はほぼ横ばいです。松江圏域(13)および隠岐圏域(13)でやや流行しているほか、各圏域で患者発生報告があります。合併症を予防するために早期診断と確実な治療が重要です。
- 手足口病 : (6.0)。県内全域の患者報告数はやや減少しています。雲南圏域(13)で第41週[5.0]に警報レベル[5.0]以上の流行となっているほか、各圏域で患者発生報告があります。
- 流行性耳下腺炎 : (1.9)。県内全域の患者報告数は減少しています。出雲圏域(6)でやや流行しているほか、益田圏域および隠岐圏域を除く各圏域で患者発生報告があります。予防接種で、発症を防いだり発症しても軽症で済ませることが出来ます。現在、1歳以上の子供に任意で接種が可能です。
- ヘルパンギーナ : (1.1)。県内全域の患者報告数は減少しています。雲南圏域(3)、松江圏域(2)、出雲圏域(1)および浜田圏域(1)で患者発生報告があります。

過去5年間の発生推移(2012年10月～2017年10月：月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎が1件(浜田圏域)の患者発生報告があります。手洗い等感染予防を心掛けましょう。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が15件、尖圭コンジローマが1件および淋菌感染症が3件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- 無菌性髄膜炎 : 6件。出雲圏域6件の患者発生報告があります。
- マイコプラズマ肺炎 : 1件。益田圏域1件の患者発生報告があります。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 : 18件。地区別では西部からの報告が14件(78%)を、年代別では70歳以上が12件(67%)を占めています。

2. 病原体検出情報（2017年9月～2017年10月の検出結果）

インフルエンザ様患者からAH1pdm2009型が検出されています。感染性胃腸炎からノロウイルスG II型およびコクサッキーウイルスA10型が検出されています。手足口病からコクサッキーウイルスA2、A6、A9、A10、A16型、エンテロウイルス71型およびアデノウイルス5型が検出されています。ヘルパンギーナからコクサッキーウイルスA2型、A6型、10型およびライノウイルスが検出されています。肺・気管支炎からパラインフルエンザウイルス1型、RSウイルス、ライノウイルス、ヒトメタニューモウイルス、コクサッキーウイルスA10型、B2型、エコーウイルス3型およびアデノウイルス1型、2型、5型が検出されています。咽頭炎や扁桃炎からアデノウイルス1型、2型、5型、RSウイルス、ライノウイルス、パラインフルエンザウイルス1型、3型およびコクサッキーウイルスA10型、B2型が検出されています。熱性疾患からコクサッキーウイルスA10型、B2型、エコーウイルス25型、RSウイルスおよびライノウイルスが検出されています。

2017年9月から2017年10月までの診断名別病原体検出数：島根県保健環境科学研究所（一部抜粋）

病原体名・型	アデノ		キコ				キコ	エ	エ	エ	ザ	パ	R	ラ	ニ	ノ	合計	
	1	2	5	2	6	9	10	16	2	3	25	71	AH1	1	3			
インフルエンザ														6				6
感染性胃腸炎							1											11
手足口病			1	1	1	1	2	2				4						12
ヘルパンギーナ				1	1		4									1		7
咽頭炎	2	1	2				4		1			1		3	1	4	2	21
扁桃炎	1																	1
肺・気管支炎	1	1	1				2		1	1				1		28	7	3
熱性疾患							3		2		1					3	3	12

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2017年 10月

平成29年10月2日～平成29年10月29日

区分	県		圏 域 別								報告数推移 [※]																	
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	7月	8月	9月	10月	
インフルエンザ [※] 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																		
インフルエンザ	5	3	2	3	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	1	91	68	5	
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																		
RSウイルス感染症	268	159	109	107	30	104	1	14	12	-	30	57	101	60	13	2	3	-	-	-	1	-	1	2	127	520	268	
咽頭結膜熱	16	12	4	4	-	6	1	-	5	-	-	4	10	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	16	17	16	
A群溶連菌咽頭炎	168	78	90	89	10	47	1	4	4	13	-	-	4	5	20	24	25	34	10	10	11	16	9	194	158	161	168	
感染性胃腸炎	380	214	166	199	18	86	47	-	30	-	4	44	110	58	42	24	11	19	17	7	10	22	12	422	433	311	380	
水痘	16	8	8	8	5	1	1	1	-	-	-	4	-	2	2	4	-	3	-	-	1	-	-	20	14	10	16	
手足口病	138	77	61	29	25	41	9	30	3	1	1	16	45	37	28	4	5	2	-	-	-	-	-	604	446	167	138	
伝染性紅斑	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	3	1	
突発性発疹	46	30	16	16	4	12	1	3	10	-	-	20	25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	52	52	47	46	
百日咳	2	2	-	-	-	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	
ヘルパンギーナ	26	12	14	13	5	6	-	2	-	-	-	7	7	4	3	2	-	1	1	-	1	-	-	170	104	60	26	
流行性耳下腺炎	44	27	17	6	2	29	6	1	-	-	-	1	2	4	5	4	6	2	7	6	1	4	2	85	110	100	44	
眼科定点数	3			1		1		1																				
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	1	1	
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-					
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	
無菌性髄膜炎	6	4	2	-	-	6	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	2	-	-	1	-	-	1	2	1	1	6	
マイコプラズマ肺炎	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	2	1	
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

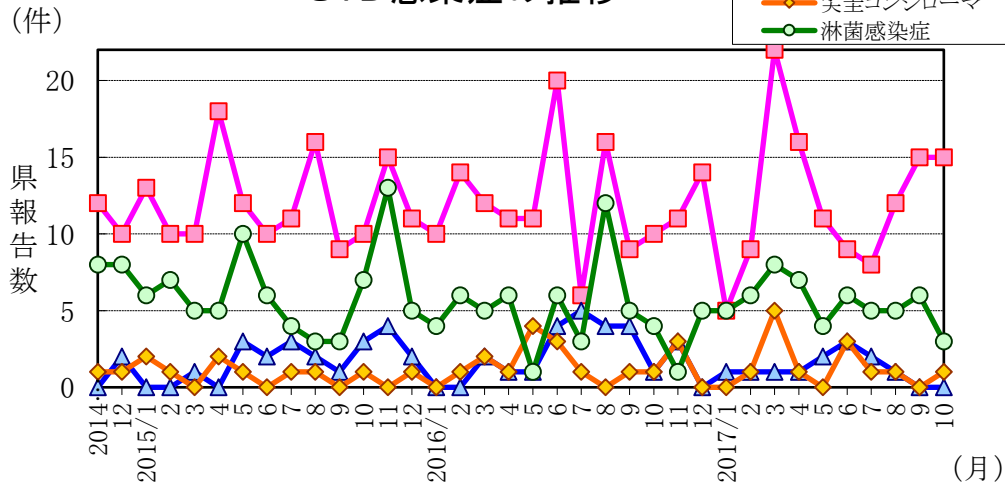
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2017年 10月

平成29年10月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)										(今月)				
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10月
STD定点	6			2	2	2	0									6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
性器クラミジア感染症	15	9	6	8	5	2	-	-	2	7	4	-	2	-	-	10	11	14	5	9	22	16	11	9	8	12	15	15
性器ヘルペスウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1	1	1	1	2	3	2	1	-	-
尖圭コンジローマ	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	3	-	-	1	5	1	-	3	1	1	-	1
淋菌感染症	3	3	-	1	1	1	-	-	-	-	1	1	1	-	-	4	1	5	5	6	8	7	4	6	5	5	6	3
基幹病院定点	8			1	3	3	1								8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	18	11	7	-	4	14	-	1	-	-	-	-	2	3	12	24	23	19	19	23	23	16	27	19	28	19	21	18
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	-	-	-	-	1	-	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

